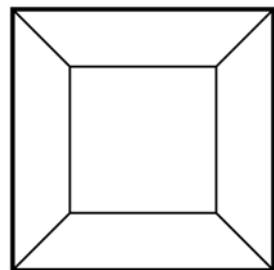


令和7年度 商品・商材開発を伴う販路開拓支援事業



K Y O T O
W . D . H .

京都W.D.H.

Wonderful Deep Heritage

参画事業者 募集概要・応募方法について

令和7年4月22日

主 催：京都商工会議所・ファッション京都推進協議会
事務局：京都商工会議所 産業振興部 知恵産業推進課

未来を変える一步を共に踏み出そう

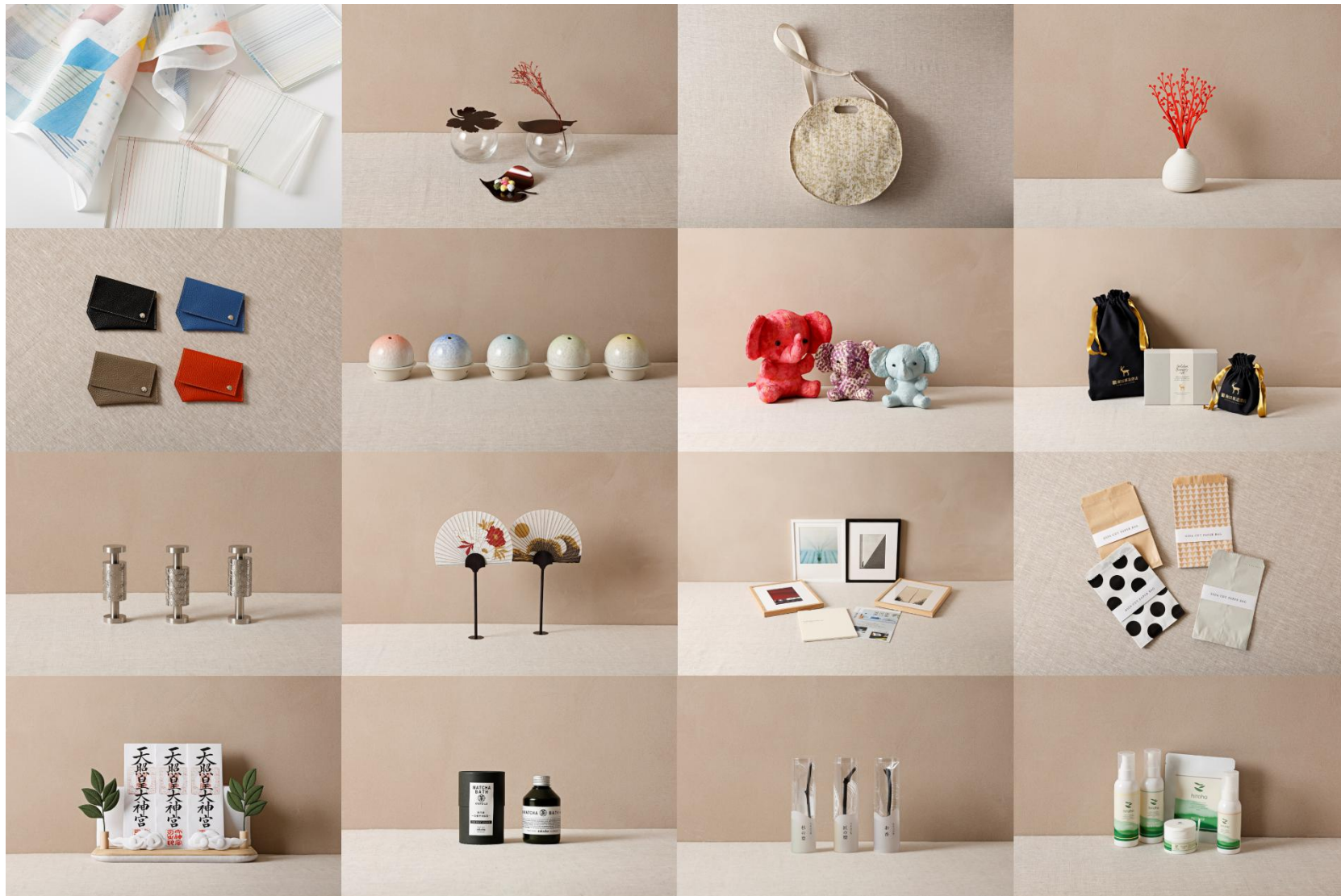
～ デザイン思考で インテリア・雑貨業界での成長をサポート ～

京都商工会議所及びファッション京都推進協議会では、令和4年度より内容を一新し、商品・商材開発を伴う販路開拓支援事業「京都W.D.H.」を実施しています。

令和7年度は「**東京インターナショナル・ギフト・ショー春2026**」出展を目指し、国内外の販路開拓支援に長けた総合コーディネーターのもとデザイナーやスーパーバイザーを支援メンバーに加え、主に京都の伝統技術や知恵を活用したギフト商品の開発・改良から大規模展示会への出展、海外販路開拓支援まで、トータルに販路開拓を応援するプロジェクトです。

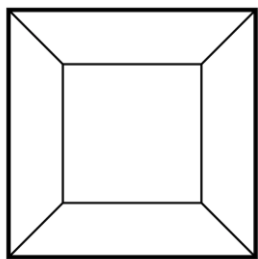
新商品・商材の開発、国内外の販路開拓に熱意をもって取り組んでいただける京都府内の染織・工芸産業をはじめとする参画事業者を募集します。

< 令和6年度 京都W.D.H. 開発商品 >



プロジェクト・テーマ

今年度は、「東京インターナショナル・ギフト・ショー春 2026」出展を目指し、京都の伝統技術や知恵を活用した商品開発を行う事業者の商品の開発から出展までをサポートします。京都の伝統技術や知恵を活用したギフト商品の開発や海外販路開拓等を目指す京都府内の染織・工芸産業をはじめとするものづくり事業者の方々が対象です。



K Y O T O
W . D . H .

京都。素晴らしい 奥深き伝統

『京都。新しい喜び、感動、美しさ… 千年の時をかけた文化、歴史は今も未来へとつながる。
そこで生まれるものは、創造の幅と深い奥ゆきを以て、さらに高みを目指す。
いつも、人それぞれのワンダフル！ 京都。』

《京都W.D.H.とは》

2022年にスタートした京都W.D.H.は、商品開発から展示会出展をサポートするプロジェクト。WDHはサイズを表わすイニシャルで、京都のものづくりの幅広さ、深さ、質の高さを示すとの意味を込めました。

サポートチームには、杉原総合コーディネーターのほか、デザイナー、アドバイザーなど中小企業のものづくりに経験豊富な方々を迎え、伴走型で参画事業者の事業成長を伴走サポートしていきます。

<https://www.wdh.kyoto>



プロジェクトに含まれるサービス

- 商品開発・商品改良等の提案及びアドバイス
- 集合セミナー形式による、商品・商材開発、展示会出展および販売促進に関するノウハウの共有・全体指導
- 「東京インターナショナル・ギフト・ショー 春2026」（2月4～6日）への出展、基本ブース設営
- プロジェクトWEBサイト、リーフレット等の共同広報ツールの作成
- 出展後の販路開拓につながるフォローアップ
- 海外販路を持つバイヤーとの商談 等

参加費

1 社50万円（消費税込）

※商品開発にかかるデザイン、アドバイス、東京インターナショナル・ギフト・ショー出展費・基本ブース設営費、
広報物作成など含む

※商品開発・改良等に係る製作費、展示に係る商品の輸送費や什器代、展示会場への交通費等は、
参画事業者の負担となります。

（事業者負担軽減のため、参画事業者へは参加費等へ充当できる補助金情報を適宜提供いたします）

支援方法

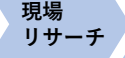
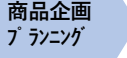
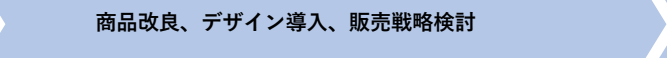
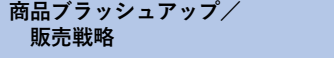
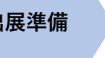
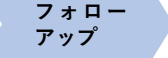
プロジェクトコーディネーターを核として、広報、ビジュアルデザイン、プロダクトデザイン、販路開拓の専門家等からなるプロジェクト・チームを組成し、参画事業者の新たな商品開発・商品改良、販路開拓等を支援します。

●商品開発・販売戦略

- ・プロジェクト・コーディネーター、アドバイザー、デザイナー等による商品開発・商品改良等の指導
- ・プロジェクト・コーディネーターによる全体会議の開催

●商品開発の進め方

- ・プロジェクトコーディネーター、スーパーバイザー、デザイナー等との個別面談から、開発商品を決定
- ・各社の状況に応じた、デザインアドバイス、販路開拓に向けたアドバイス等を実施
- ・全体会議において、情報提供、レクチャー、参画事業者間で情報交換等を実施
- ・参画事業者は、各社内における協議、調整を経て、新商品を製作

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
会議・面談予定	 全体会議・個別面談①	 現地訪問	 全体会議・個別面談②	 オンライン面談	 オンライン面談	 全体会議・個別面談③			 東京インターナショナル・ギフト・ショー春2026出展	
全体のながれ	 現場リサーチ	 商品企画プランニング	 商品改良、デザイン導入、販売戦略検討			 商品ブラッシュアップ／販売戦略		 出展準備	 フォローアップ	
			 商品アイテム企画方針決定			 プロトタイプ完成	 商品写真撮影			

総合コーディネーター

杉原広宣（すぎはら ひろのぶ） Japan creation space monova 代表



1972年埼玉県生まれ。大学卒業後、住宅関連企業を経て、2002年よりモノづくりをする地域に関わるようになり、デザイナーマッチングやPRの企画、運営を担当。その後、JAPANブランド事業などの支援プロジェクトに数多く参画し、企業への商品開発指導などを行う。

2009年にそれまで9年務めた「リビングデザインセンターOZONE」から独立。

モノづくり企業のコンサルタントとして、全国各地を飛び回る。

2011年に「作る」と「売る」の間にある「伝える」場が必要としてシェアショールーム「Japan creation space monova」をオープン。現場感のある時流を捉えた企画やアドバイスで事業者サポートを実践し、これまで個別案件として約200の事業者の指導実績を持つ。



デザイナー・スーパーバイザー

▶ 広報ツール制作：

五十嵐 洋（いがらし ひろし） 株式会社Casokdo 代表取締役

▶ ビジュアルデザイン：

佐治 俊克（さじ としかつ） サジーグラフィックス

▶ プロダクトデザイン：

馬淵 晃（まぶち あきら） AKIRA MABUCHI DESIGN 代表

中村 彩（なかむら あや） 株式会社nido 代表取締役社長

▶ スーパーバイザー：

坪井 一雄（つぼい かずお） 株式会社ワールドフォトプレス 常務取締役

日 程（予定）	内 容
4月22日（火）～5月23日（金）	参画事業者の募集・応募受付（募集説明会・販路開拓セミナー：5月14日（月））
5月28日（水）・29日（木）	選考のための個別面談日（1社あたり20分程度）
6月上旬	事業者の選定、選定結果のご連絡
6月18日（水）・19日（木）	第1回全体会議 個別面談 全体会議：事業概要説明 個別面談：課題等ヒアリング
6月下旬（23（月）～26（木））予定	プロジェクト・コーディネーター等による参画事業者の現地訪問
7月初旬～中旬	商品開発面談（オンライン開催） デザイナーとのマッチング
7月下旬	プロジェクト・ウェブサイトの立ち上げ（作り手紹介 等）
7月30日（水）・31日（木）	第2回全体会議 個別面談 全体会議：進捗確認 個別面談：デザイン提案、方向性確認等
8月～10月	参加事業者による試作 ※月1回程度の面談（オンライン等）
11月20日（木）・21日（金）	第3回全体会議 個別面談 全体会議：進捗確認、共有 個別面談：プロトタイプ評価、ブラッシュアップ、プロモーション支援
12月～1月	開発商品の撮影、プロジェクト・リーフレット 編集・制作
2月4日（水）～6日（金）	『東京インターナショナル・ギフト・ショー春2026』（東京ビッグサイト）への出展
2月中旬～下旬	第4回個別面談（展示会後のふりかえり）（オンライン）

募集期間：～5月23日（金） 正午必着

●参画事業者の募集および選考方法

- ①京都の伝統技術や知恵を活用したギフト商品の開発を目指す染織・工芸産業をはじめとするものづくり事業者で、商品開発から海外販路開拓まで、積極的に取り組む姿勢のある京都府内の事業者を募集します。
 - ②参画候補事業者の素材や技術、経営方針などを調査・検討したうえで、総合コーディネーターが事業者間のバランスも考慮しながら、本事業の趣旨・目的、および商品開発方針等に最も適する事業者（16社程度）を選考・決定します。
- ※本プロジェクトの趣旨・目的にあわない場合は、参画をお断りする場合があります。

●参加資格・条件

- ・京都府内に事業所を有し、本プロジェクトの趣旨・目的に賛同し、熱意をもって取り組めること
- ・試作品ではなく実際に販売できる商品の開発・改良と生産・販売体制の構築、販売促進に取り組めること
- ・全体会議、個別面談等に参加できること
- ・展示会当日は、必ず来場いただき、実際にブースにて商品説明や商談の対応ができること
- ・会議や面談等への出席、および商談件数や販売額等、本プロジェクト参画にかかる成果ヒアリング（実施年度以降も含む）に回答できること

募集期間：～5月23日（金） 正午必着

●留意事項

- ・参加にあたっては、別途覚書を締結していただきます。
- ・共同開発にあたっては、関係者間で役割分担や権利等に関する契約を別途結んでいただく場合があります。
- ・販売できる状態にない試作品段階の商品・インテリア商材については、展示会出品や広報展開を見合わせる場合があります。
- ・出展者都合による事業途中での離脱や展示会出展辞退は認められません。

●選考のための個別面談日（1社あたり20分程度）

日 時：令和7年5月28日（水）・29日（木）

場 所：京都商工会議所

※応募用紙にて、希望の日時を回答ください。

【応募用紙】

応募用紙は、以下のURLよりダウンロードをお願いします。

https://www.kyo.or.jp/kyoto/ac/news_123294.html



【応募方法】

応募用紙に必要な事項をご記入のうえ、

メール（ bmpj@kyo.or.jp ）にて事務局までご提出ください。

【事務局】

〒600-8565 京都市下京区四条通室町東入 京都経済センター 7 階

京都商工会議所 産業振興部 知恵産業推進課（森岡・平田・東浦）

TEL：（075）341-9781 E-mail：bmpj@kyo.or.jp